

# 乳がん検診 マンモグラフィ

乳がんは女性のがん罹患率 **1位**です

日本人女性の**9人に1人**が生涯で乳がんにかかるといわれています。(2023年)

こんな人は要注意!

- ◇家族(祖母、母、姉妹)内で乳がんにかかった人がいる
- ◇初潮年齢が早く、閉経年齢が遅い
- ◇出産年齢が遅い、出産経験がない
- ◇閉経後の肥満
- ◇良性乳腺疾患の既往がある



◎当院のマンモグラフィ装置



乳がんは早期発見・早期治療で完治の確率が高まります。

乳がん罹患率は30代後半から増え始め、40代後半から50代前半にかけて急増します。ステージ1の乳がんでは5年生存率は**98%以上**あり、早期に見つけ治療することが大切です。

だから  
定期検診が大切!

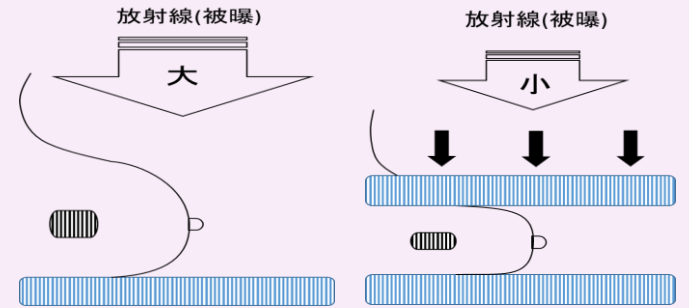


マンモグラフィは乳房を圧迫板で薄く引き伸ばしてX線撮影し、乳腺の中にできた腫瘍や石灰化、乳腺の歪みなどを見つけることができます。

どうして圧迫するの?



- ◇乳腺の重なりが少なくなるため、病変を見つけやすくなります。
- ◇呼吸や体の動きによる画像のボケを防止できます。
- ◇より少ないX線量で撮影できるため、被ばくが抑えられます。

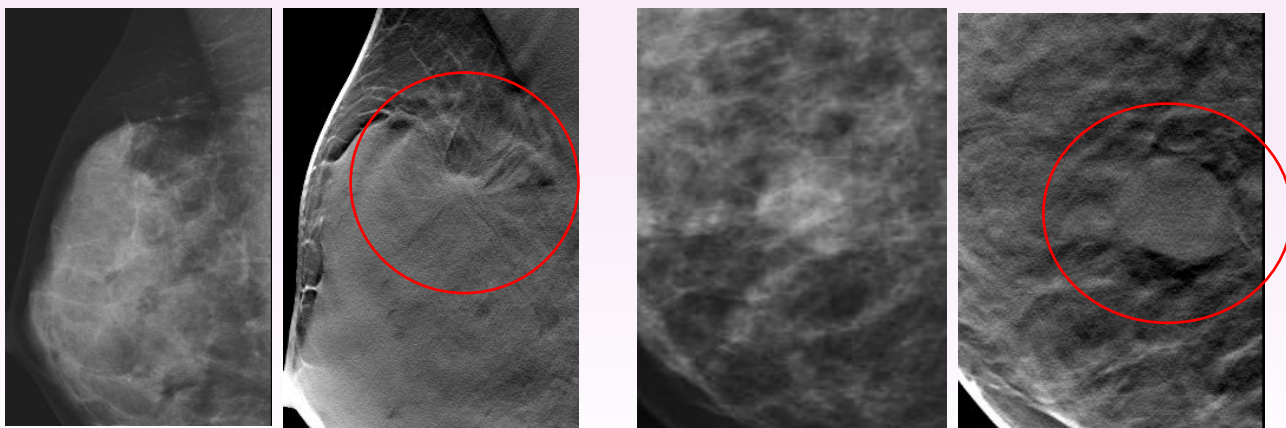


当院のマンモグラフィ検査は  
**マンモグラフィ認定資格**を取得した女性技師が行います。  
何か気になることや質問などございましたら気軽にお声がけください。

◎当院では更に詳しい検査ができます

トモシンセシス(3Dマンモグラフィ)

乳房を複数の方向から角度を変えて撮影したデータを用いて乳房の断層像を画像再構成することで、より詳細な画像を取得できます。乳腺の中に隠れてしまう石灰化や腫瘍の診断がされやすくなります。



乳腺バイオプシー

マンモグラフィのみで見える小さな病変に対して、マンモグラフィを撮影しながら組織を採取します。

